

講演会 「ITジャーナリストが語る アップルの強み日本企業の行方」

- 主催：クラウドビジネス推進研究会
- 担当部署：インダストリ・システム部
- 参加者数：約60名

概要

JEITA情報・産業社会システム部会では、有識者との意見交換や講演会の開催を通じて、クラウドコンピューティングの正確な実態認識を共有するため、平成24年度より「クラウドビジネス推進研究会」を新規に設置いたしました。

今回は、クラウドビジネス推進研究会主催講演会の第1弾として、アップル社にたいへん造詣が深いITジャーナリスト林信行氏をお招きし、「アップルは何が秀でていたのか？」についてお話をいただくと共に、「日本企業は生き残りのために今後どのような戦略を取るべきか」についてお話を頂きました。

林氏によるとアップル社の強みは3点に集約されます。

- ①全身全霊で己を知る
- ②神経が研ぎ澄まされた組織を作る
- ③妥協をしない

今後日本企業の取るべき道は、技術論だけではなく、“リベラル・アーツ”という観点から自社の立ち位置について、立ち止まって議論をすることが大切であるとのお話を頂きました。

講演の詳細に関しましては、下記のURLをご参照ください。
<http://home.jeita.or.jp/cgi-bin/about/detail.cgi?ca=1&ca2=306>

プログラム

- 「ITジャーナリストが語る アップルの強み日本企業の行方」講演会
ITジャーナリスト 林 信行氏

